

# Googleフォト 完璧マスターガイド

初心者でも迷わない! AI編集から、容量不足の解消、絶対に失敗しない「削除」のルールまで



# Googleフォトは単なる「写真置き場」ではなく、 3つの機能を持つAIラボです



## 自動バックアップ&整理

撮るだけでクラウドへ安全に保存。AIが被写体や場所を解析し、自動でアルバムを構築します。



## プロ品質のAI編集

不要なものを一瞬で消す「消しゴムマジック」など、数タップでプロ並みの写真補正が可能です。



## シームレスな共有と活用

家族との共有アルバムから、コンビニでの直接プリントアウトまで、思い出を形にして届けます。

# STEP 1: 容量を無駄にしない「バックアップ画質」と「通信」の設定

## 【節約画質 (Storage Saver)】 **おすすめ**

- 画質変化：最大1600万画素に圧縮（スマホで見る分には違いがほぼ分からないレベル）
- 容量消費：少ない（15GBの無料枠を長く使える）
- 最適な人：日常の写真をたくさん残したい人



## 【元の画質 (Original Quality)】

- 画質変化：撮影した写真そのままのデータサイズ
- 容量消費：非常に多い（無料枠をすぐに使い切る）
- 最適な人：一眼レフの写真など、細部まで高画質で保存したい人



### 通信量の罠に注意！

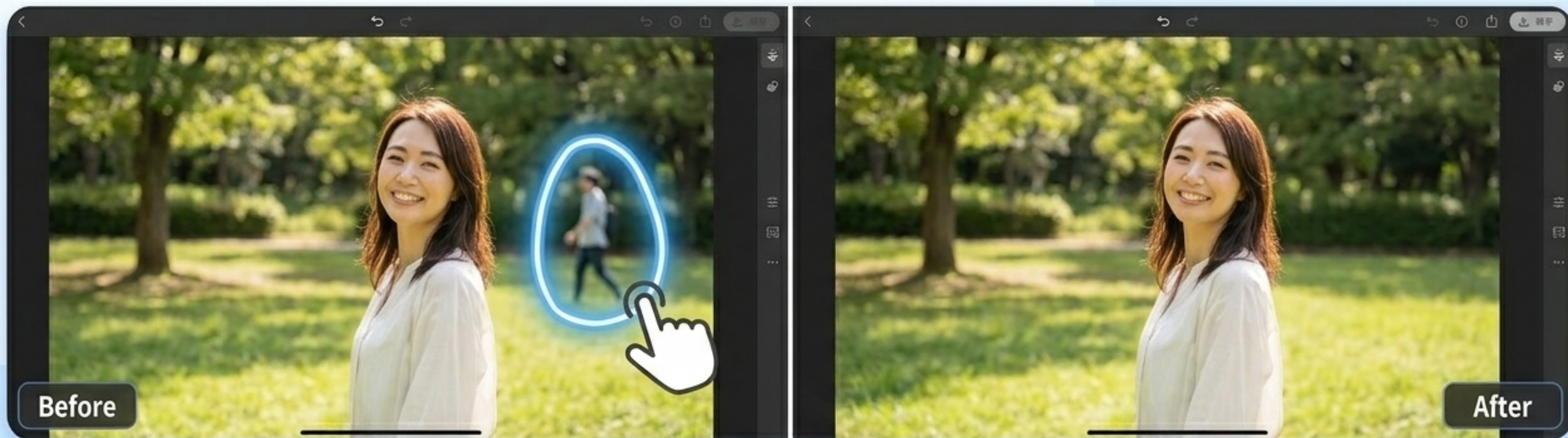
設定の「モバイルデータ通信を使用」は必ず【オフ】に。Wi-Fi環境下でのみバックアップさせることで、スマホのギガ（データ通信量）消費を防ぎます。

# STEP 2: 「あの写真どこだっけ？」を解決する超優秀なAI検索



AIが写真に写っている場所、被写体、さらには文字（テキスト）まで自動で認識。  
フォルダ分けをしていなくても、思いついた単語を入れるだけで一瞬で目的の写真にたどり着きます。

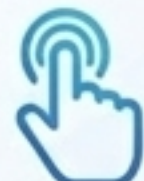
# 魔法のAI編集①：なぞるだけで不要なものを消去する「消しゴムマジック」



1. 編集をタップ  
対象の写真を開き  
「編集」を選択。



2. ツールを選択  
メニューから「消しゴム  
マジック」を起動。



3. なぞる・囲む  
消したい対象を指でな  
ぞるか、丸く囲むだけ。



4. 自動合成  
AIが周囲のピクセルを  
解析し、自然に背景を  
埋め合わせます。

# 魔法のAI編集②：ワンタップでプロ並みの仕上がりを実現するツール群



## 編集マジック (Magic Editor)

全体の色味・構図を最適化

AIが空の色調、全体のコントラスト、構図を自動補正。

[最適なシーン]: 曇り空の風景写真を、鮮やかな青空に変えたい時や、露出オーバーの写真の修正に。



## ボケ補正 (Blur Fix)

ディテールとシャープネスの復元

AIがブレ原因を解析し、ぼやけた被写体を鮮明に復元。

[最適なシーン]: 夜景撮影時の人物の顔のクリア化や、動きの速い子供やペットのブレ修正に。



## ポートレートライト (Portrait Light)

自由な照明効果の追加

スタジオ風や自然光など、撮影後から顔への光の当たり方をシミュレーション。

[最適なシーン]: 逆光で顔が暗くなってしまった自撮りや、人物のハイライト・陰影を柔らかく演出したい時に。

※一部の高度なAI機能はPixel端末、またはGoogle One (有料) 加入者向けに提供されていますが、基本の補正機能だけでも十分に美しく仕上がります。

# 活用術①：写真を送るのではなく「場」を共有する「共有アルバム」



- ✓ LINEで画質が落ちない：元の高画質のまま見せられる。
- ✓ バラバラの写真を統合：全員のスマホで撮った写真を一つの場所に集約。
- ✓ 簡単アクセス：リンクやQRコードを共有するだけで、Googleフォトアプリ上で即参加可能。

## 活用術②：絶対に見られたくない写真を隠す「ロックされたフォルダ」



### プライバシーを完全に守る特別室

- ✓ 完全非表示：フォト一覧、思い出、検索結果、アルバム、他アプリから一切見えなくなります。
- ✓ 厳重なアクセス：開くにはスマホ本体の画面ロック解除（顔認証、指紋、PIN）が毎回必要です。

### ⚠️【重要】バックアップの仕様に注意！

初期設定では、ロックされたフォルダの中身は「クラウドにバックアップされません」。スマホを紛失・破損した場合、中身は永遠に消滅します。残したい場合は、設定から手動で「ロックされたフォルダをバックアップ」をオンにしてください。

# 活用術③：アプリから直接！セブン-イレブンで簡単プリントアウト



## Step 1: スマホで写真選択

Googleフォト左上のプリントアイコン（ショッピングバッグ型）から「プリント注文」を選択し、写真を選ぶ。



## Step 2:番号の発行

注文を確定すると、「プリント予約番号（8桁）」と「暗証番号」がアプリ上で即座に発行されます。（この時点では無料）



## Step 3: セブン-イレブンへ

店内のマルチコピー機のタッチパネルで「プリント」→「ネットプリント」を選択。



## Step 4: 番号入力&印刷

予約番号を入力し、お金を入れて印刷完了。専用プリントアプリを入れる手間が省けます。

# 【最重要】初心者が必ず陥る「削除」の罠：同期の仕組み

クラウド  
(Googleフォト)



スマホ本体  
(ローカル)



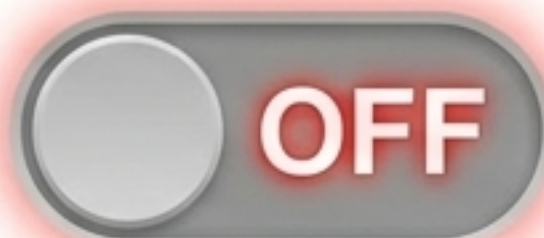
同期 (Sync)

**⚠️ アプリのゴミ箱に入れると、スマホからも消える！**

Googleフォトは「クラウドにある写真こそが本体」という考え方をします。そのため、スマホのGoogleフォトアプリで写真を削除すると、同期機能が働き、スマホ本体のオリジナルデータ（カメラロール）も一緒に削除されてしまいます。「容量を空けたいからGoogleフォト側だけ消そう」と軽い気持ちで消すと、大切な思い出をすべて失う原因になります。

# 安全な削除法：スマホ本体に写真を残して、クラウドだけを消す手順

## STEP 1: バックアップと同期を「オフ」にする



- スマホのGoogleフォトアプリを開く
- 右上のプロフィールアイコン > 「フォトの設定」 > 「バックアップ」
- スイッチを【オフ】にして連携を完全に切断します。

## STEP 2: 「ブラウザ版」でGoogleフォトを開く



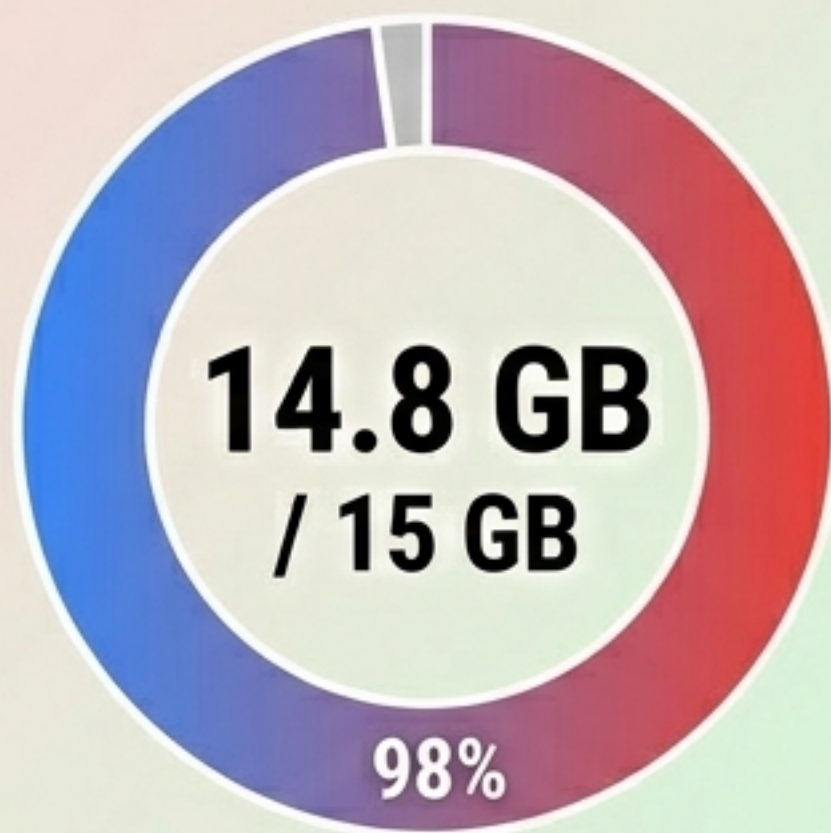
- アプリは絶対に使わないでください。
- SafariやChromeを開き、「photos.google.com」にアクセスし、ログインします。

## STEP 3: ブラウザ上で写真を削除する

- ブラウザ版で写真を選択し、ゴミ箱へ移動。
- ※Androidの場合、アプリのキャッシュ等で再同期される事故を防ぐため、しばらくは同期オフを維持するか、アプリを一時的にアンインストールすると最も安全です。



# ストレージ管理：15GBの壁と、安全な空き容量の増やし方

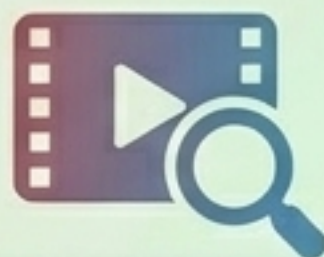


※Googleフォトの容量は、GmailやGoogleドライブと共有されています。メールや書類が多いと、写真が保存できなくなります。



## 1. ゴミ箱を完全に空にする

削除した写真はゴミ箱に移動し、60日間保持され容量を消費し続けます。すぐに容量を空にしたい場合は「ゴミ箱を空にする」を実行してください。



## 2. 不要な大容量データを整理

「ストレージの管理」メニューから、AIが自動検出した「サイズの大きい動画」「不鮮明な写真」を一括確認し、不要なものを削除できます。



## 3. 「節約画質」に一括圧縮

すでに「元の画質」で保存してしまった写真も、設定から「保存容量の節約画質」に変更することで、過去のデータを圧縮し容量を大幅に回復できます。

# 容量が足りない！用途別・代わりのクラウドサービス比較表

サービス名	無料枠の容量	有料目安(月額)	特徴・最適なユーザー
Googleフォト	15GB (※共有)	100GB: 約250円	【 <b>総合力No.1</b> 】 AI検索と編集が最強。そのまま使い続けたい人はGoogle One課金が最もスムーズ。
Amazon Photos	5GB	プライム会員費	【 <b>プライム会員なら最強</b> 】 プライム会員は写真は無制限、圧縮なしで保存可能。(※動画は5GBまで)
iCloud	5GB	50GB: 150円	【iPhoneユーザー向け】 Apple製品との同期が完璧。Androidでは使いにくい。
InfiniCLOUD	20GB	300GB: 8,800円(年)	【 <b>無料の大容量</b> 】 国産クラウド。とにかく無料で多くの容量(20GB)を確保したい人向け。

# アナログ写真のデジタル化：古いアルバムもクラウドへ完全保存

【物理アルバム (Paper Photos)】



色褪せや劣化、保管場所の悩みを抱える古い紙焼き写真。

【スキャナー (Scanner)】



PCを使わず、Wi-Fi経由でスキャン。数十枚の写真を高速でデジタルデータ (JPEG) に変換。

【Googleフォト (Cloud)】



クラウドサービスへ直接連携して保存。色褪せた写真も、スマホ上でAIが鮮やかに補正。いつでも検索・共有が可能になります。

思い出を一つの「ラボ」に集約

スマホで撮った最新の写真も、昔の紙焼き写真も、すべてGoogleフォトに集めることで、家族全員の歴史の歴史をいつでもポケットから取り出せるようになります。

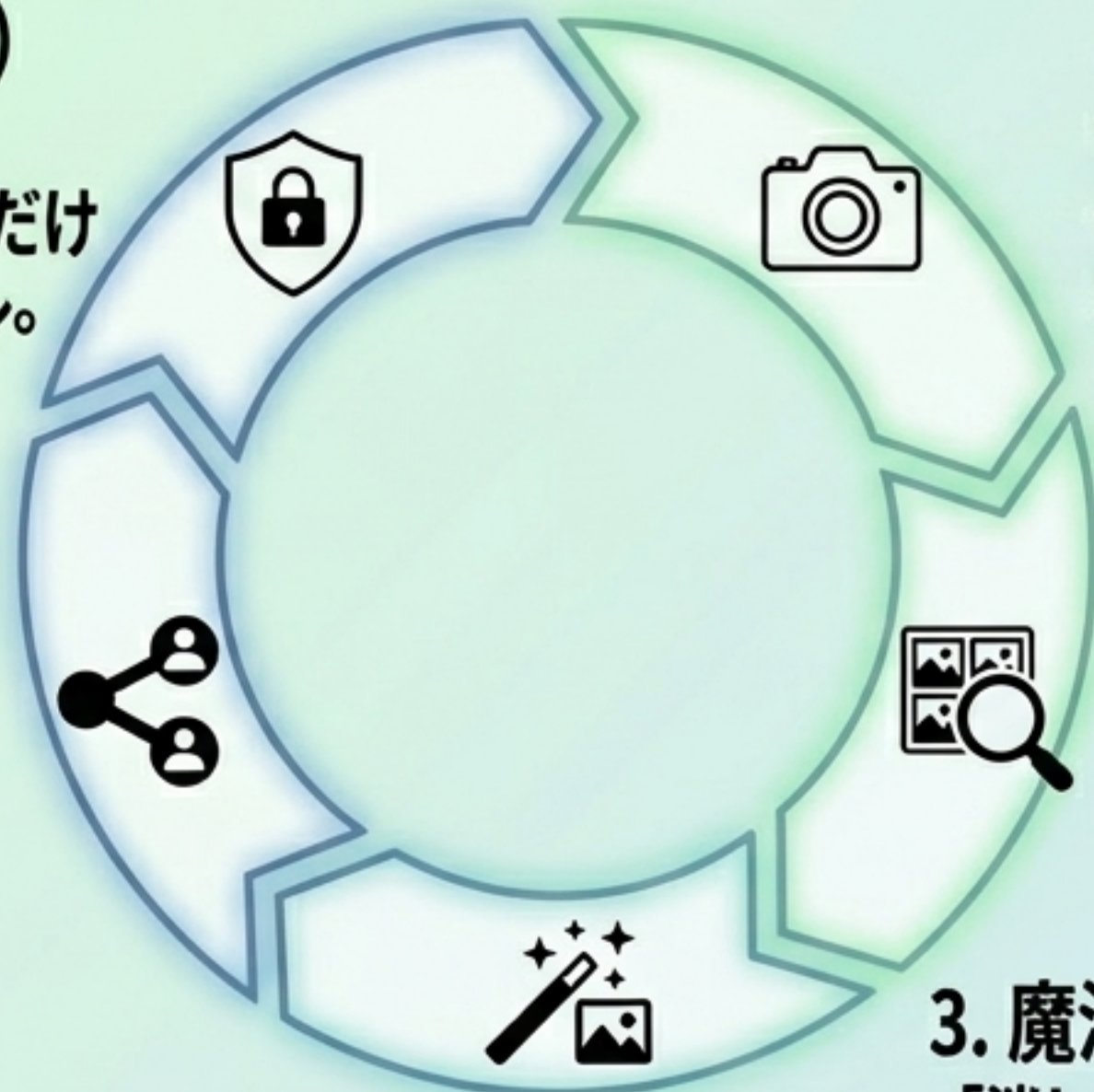
# まとめ：Googleフォトを安全に使いこなす「完全サイクル」

## 5. 安全な管理 (The Defense)

アプリの削除ボタンには触れず、必ず「ブラウザ版」からクラウドだけを削除。15GBの壁をコントロール。

## 4. 共有・活用 (The Utility)

家族との「共有アルバム」やコンビニプリント。プライベートな写真は「ロックされたフォルダ」へ。



## 1. 撮る・保存 (The Capture)

Wi-Fi環境下で「節約画質」を使って自動バックアップ。ギガと容量を賢く節約。

## 2. 検索・整理 (The Search)

AIを活用し、キーワード（場所・モノ・文字）で一瞬で写真を発掘。

## 3. 魔法の編集 (The Magic)

「消しゴムマジック」や「ボケ補正」で、失敗写真もプロ並みの一枚に復活。

さあ、あなたのデジタル・フォト・ラボを活用して、最高の思い出を再発見しましょう。